

<平成 29 年度事業>

あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業の 実施団体が決まりました！

愛知県では、県民、事業者、NPO 等の地域の様々な立場の人々が協働して、「生態系ネットワーク」※を形成するため、平成 26 年度から「あいち森と緑づくり税」を活用し、ビオトープの創出、維持・向上等の活動に対し、「あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業交付金」による支援を行っています。

このたび、平成 29 年度の交付対象者として 6 団体を決定しました。

※ 生態系ネットワーク・・・開発などで分断・孤立した、生きものの生息生育空間（ビオトープ）を緑地などでつないで、地域本来の自然環境を保全・再生するもの

1 交付対象の団体名及び事業名

団体名	事業名
尾張西部生態系ネットワーク協議会	企業調整池を活用した市民参加型生態系ネットワーク形成
新城設楽生態系ネットワーク協議会	健全な森林生態系の保全・創出事業
知多半島生態系ネットワーク協議会	知多半島における生態系ネットワーク形成
東部丘陵生態系ネットワーク協議会	企業におけるビオトープ整備事業
西三河生態系ネットワーク協議会	ソニーの森から広がる西三河在来種の森づくり
西三河南部生態系ネットワーク協議会	ニホンイシガメの生息環境創出事業

2 平成 29 年度の採択団体等

(1) 募集期間

平成 29 年 2 月 22 日（水）～ 3 月 15 日（水）

(2) 応募数（採択数）

6 団体（6 団体）

交付対象団体及び採択事業の概要

団体名（構成団体）	事業区分	採択事業の概要
<p>尾張西部生態系ネットワーク協議会</p> <p>（大同大学 （株）加藤建設 日本野鳥の会愛知県支部 ビオトープ・ネットワーク 中部 始め 47 団体）</p>	<p>調査事業</p>	<p>[名称] 企業調整池を活用した市民参加型生態系ネットワーク形成</p> <p>[概要] 尾張西部地域の特徴である低平地の自然環境を保全・再生するため、当地域に点在する企業調整池を域外保全施設（ビオトープ）として整備し、ネットワーク形成を図るとともに、協議会及び地域住民協働によるビオトープ整備・管理・評価システムの構築を図る。</p>
<p>新城設楽生態系ネットワーク協議会</p> <p>（愛知大学 横浜ゴム（株） 中日本高速道路（株） （NPO）てほへ 始め 18 団体）</p>	<p>ビオトープ創出事業</p>	<p>[名称] 健全な森林生態系の保全・創出事業</p> <p>[概要] 人工林の皆伐地[*]等に、企業が提供した広葉樹の苗木による植栽を行う他、間伐材を活用して作った積み木を使ったイベントを開催する。 また、里山環境における草地の重要性を啓発するため、廃校の校庭を活用し、地域在来性の芝等移植した「緑のじゅうたん」事業を実施する。</p>
<p>知多半島生態系ネットワーク協議会</p> <p>（日本福祉大学 大同大学 日本エコロジスト支援協会 愛知製鋼（株） （株）豊田自動織機 始め 36 団体）</p>	<p>ビオトープ創出事業 ビオトープ維持・向上事業</p>	<p>[名称] 知多半島における生態系ネットワーク形成</p> <p>[概要] 知多半島内の異なる特徴を有するモデル地区における生態系ネットワーク形成の計画と施工を行う。知多半島北部では大同大学元浜グラウンドの一角にビオトープを整備し、知多半島中部では（株）豊田自動織機東浦工場内にキツネの生息域拡大を目的としたアニマルパスを創出する。</p>
<p>東部丘陵生態系ネットワーク協議会</p> <p>（愛知工業大学 名古屋工業大学 愛知学泉大学 三五コーポレーション（株） 始め 38 団体）</p>	<p>調査事業</p>	<p>[名称] 企業におけるビオトープ整備事業</p> <p>[概要] （株）三五の八和田工場内の調整池を整備しビオトープとして活用すべく、平成 30 年度における本格的なビオトープ整備に向けて、当該地の調査、工事の準備作業を実施する。また、すでに植樹した外周の樹林と合わせ、かつて見られた湿地植物を再創出し保護活動に取り組む。</p>

<p>西三河生態系ネットワーク協議会</p> <p>（ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ（株）幸田サイト 生活協同組合コープあいち トヨタ車体（株） 岡崎市、幸田町 始め 29 団体）</p>	<p>調査事業</p>	<p>[名称] ソニーの森から広がる西三河在来種の森づくり</p> <p>[概要] 地域の人々と連携して、ヤマザクラの種子拾い・精選処理をはじめ、多種類の苗木づくりを実施する。また、平成 29 年度以降に三河湾流域で植樹を伴う事業を予定する公共事業発注部局等の主体を中心として、ソニーの森産の地域性苗木の活用を働きかける。</p>
<p>西三河南部生態系ネットワーク協議会</p> <p>（人間環境大学 （株）エムアイシーグループ 山旺建設（株） （NPO）愛知生物調査会 始め 27 団体）</p>	<p>ビオトープ創出事業</p>	<p>[名称] ニホンイシガメの生息環境創出事業</p> <p>[概要] 近年、西三河南部地域で生息数が減少傾向にあり、国・県で準絶滅危惧種でもある本協議会の目標種「ニホンイシガメ」の保全を図るため、生息環境の保全及び域外保全を並行して実施する。 また、ニホンイシガメ生息地において、アカミミガメの駆除活動・駆除講習会を実施する。</p>

※ 皆伐地・・・全部の木が伐採された土地